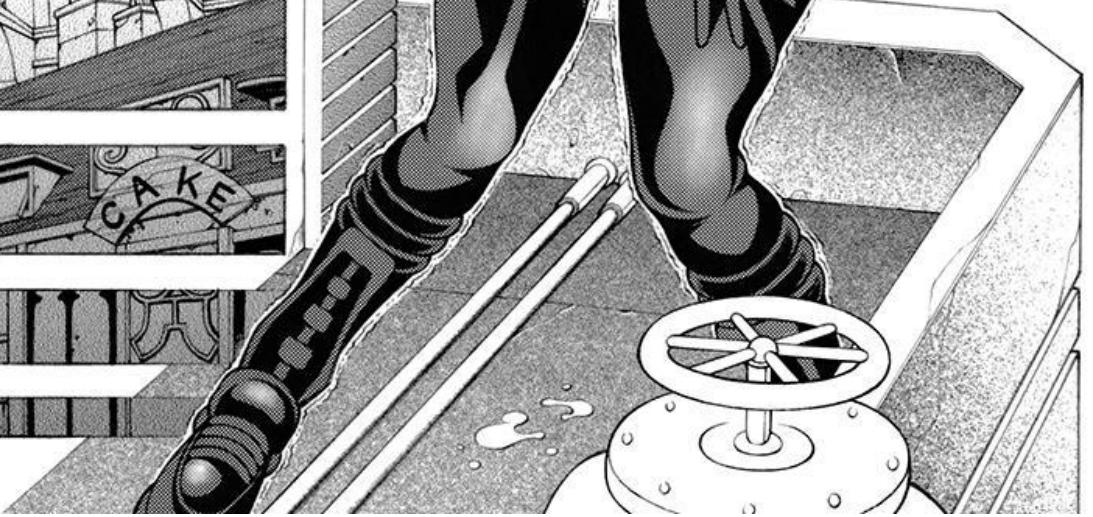
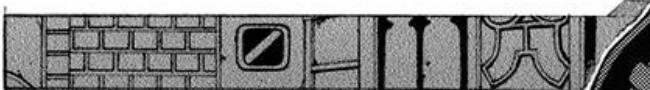




魅惑のドウヤンジヤ

精子ンジヤ







いやあああア!!!

もうダメッ
我慢できない
早く何とか
しないと私

おかしく
なつちやう



イクイクイク
イクイクツ♡

このこと誰にも
しゃべらないで
…はあ…あつ

いつ…
イクツ♡

にやはあああつ♡

びく

びく

びくん

よほ

ア

フ

ア

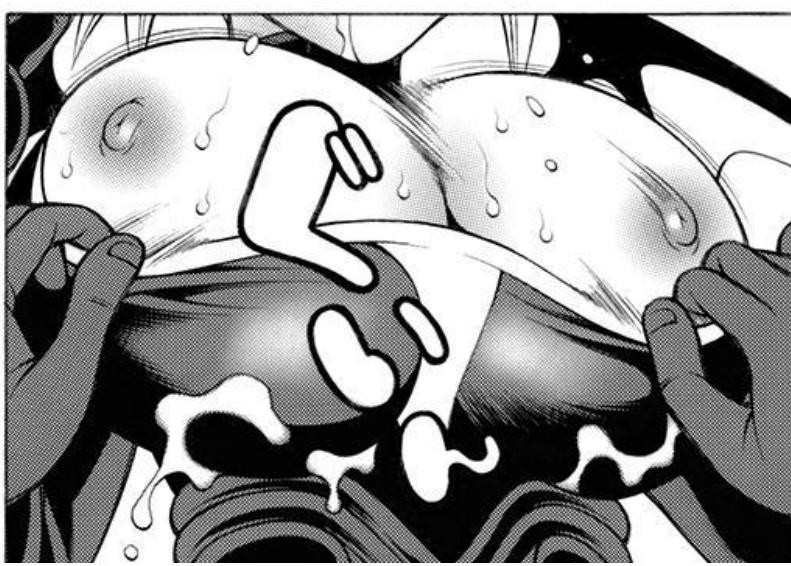
フ











充分に満足
させられないかも
しれないけど

とりあえず
がんばってみるよ

だ…だから

ちが…う
の…

お願いだから
抜いて…は

あつ

あうつ。あつ

あつ

ひあつ…
あつ

やめてつ

す
づ
ぶ

ぱじゅ

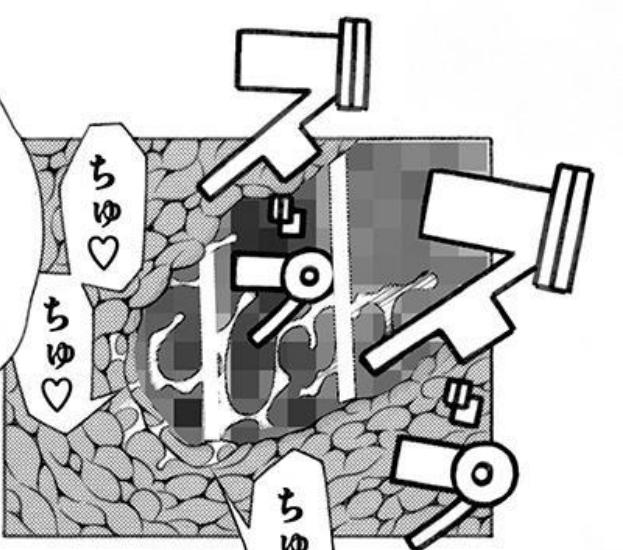
アロ

す
づ
ぶ

す
づ
ぶ

す
づ
ぶ

す
づ
ぶ







いっぱい……

は

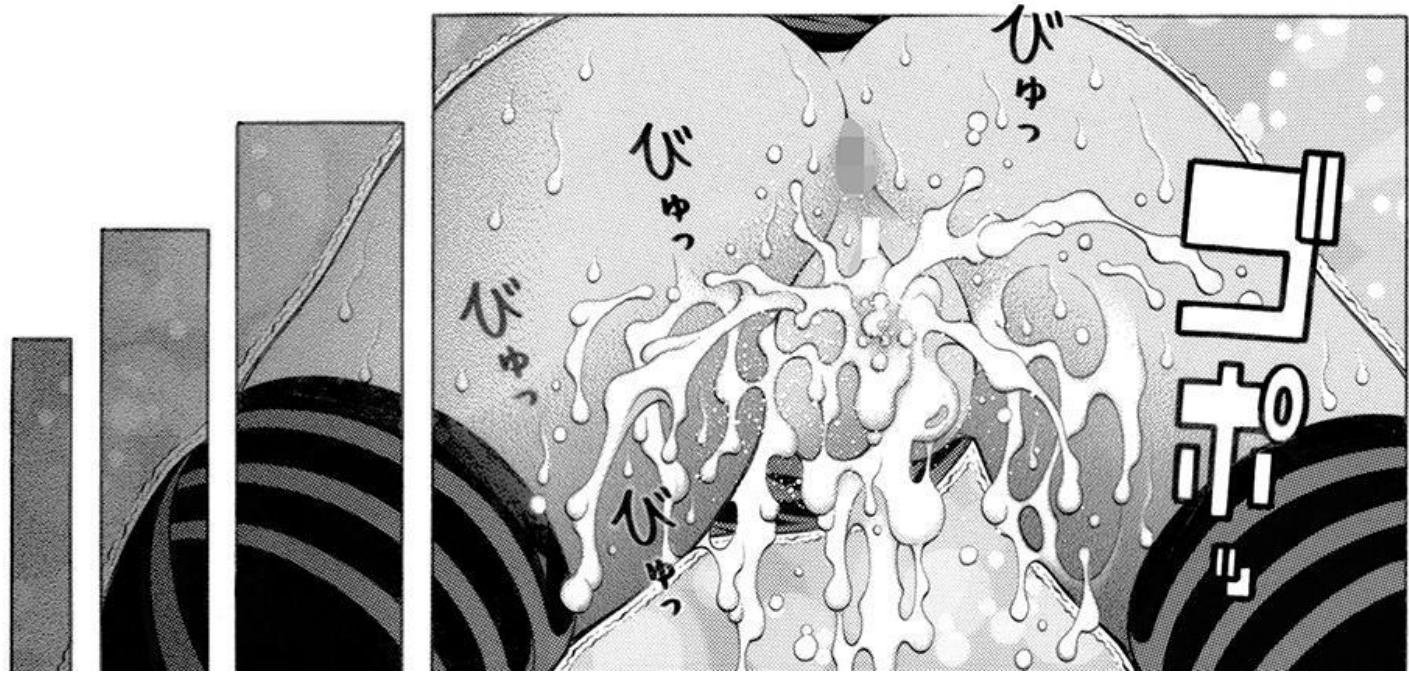
は

は

！

中
に

は…ひあ…あ
…出…て…る…



それからというものが
体が発情する度に
彼は私の前に現れ

いつも私の一番弱い
部分を容赦なく
突き抉ってきた

彼の前では
シャドウレディの
能力も通じない
私に出来るのは
ただひたすら
我慢することだけ

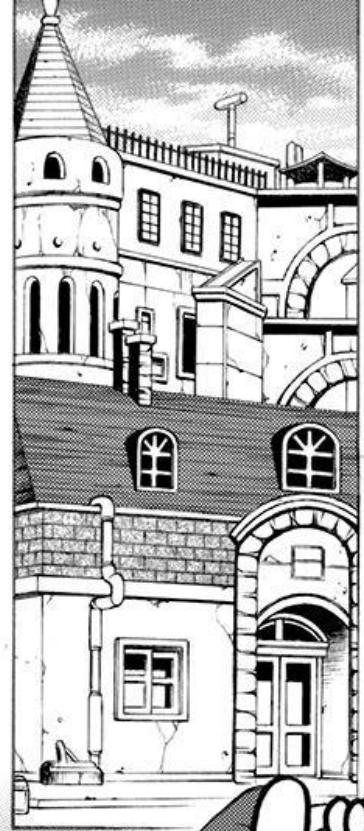
徐々に私の体は
彼を受け入れる
ようになつていった

いつもあつけなく
膣内に射精
されてしまう

何度も何度も

そうやって全身で
精の味を憶え
させられていくうち

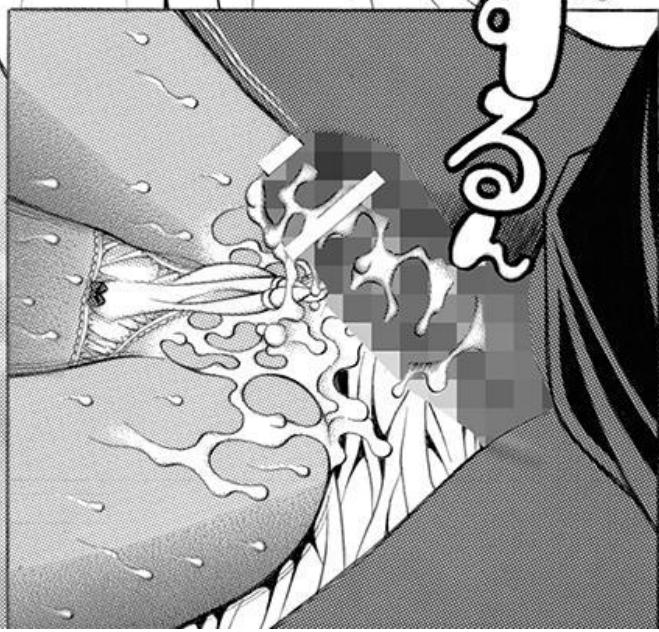
ロ
ナ











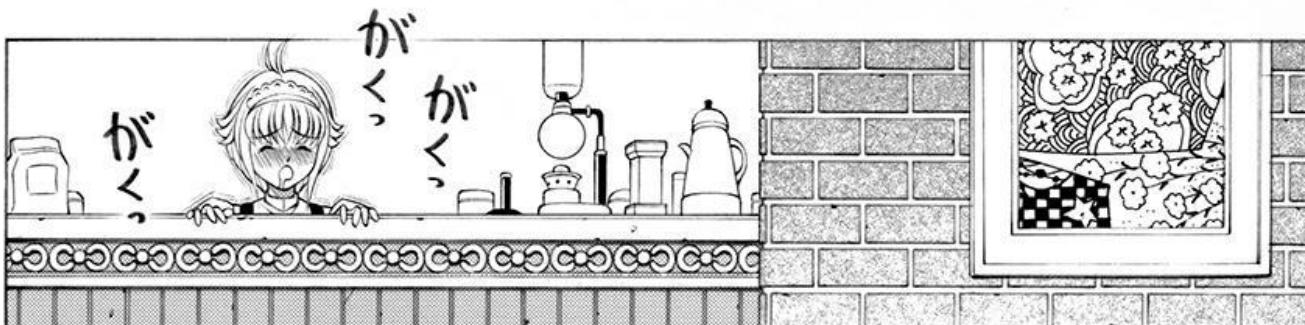




それじゃあ
これからもアイミが
発情するタイミングで
迎えに行くから

元の体に
戻るまで宜しく
頼むでヤンス

おうつ!!
任せとけって





E N D



マジックシャドウ

が……
なくなつてる

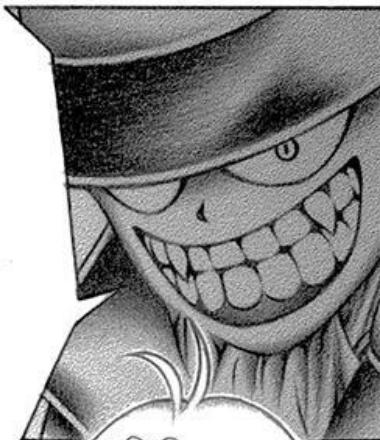


CHAPTER 1





我々や魔石の事
シャドウレディの
正体がバレたら
アナタとデモ君の
命はないっスよ





















待つ
っていたわ
この瞬間を…

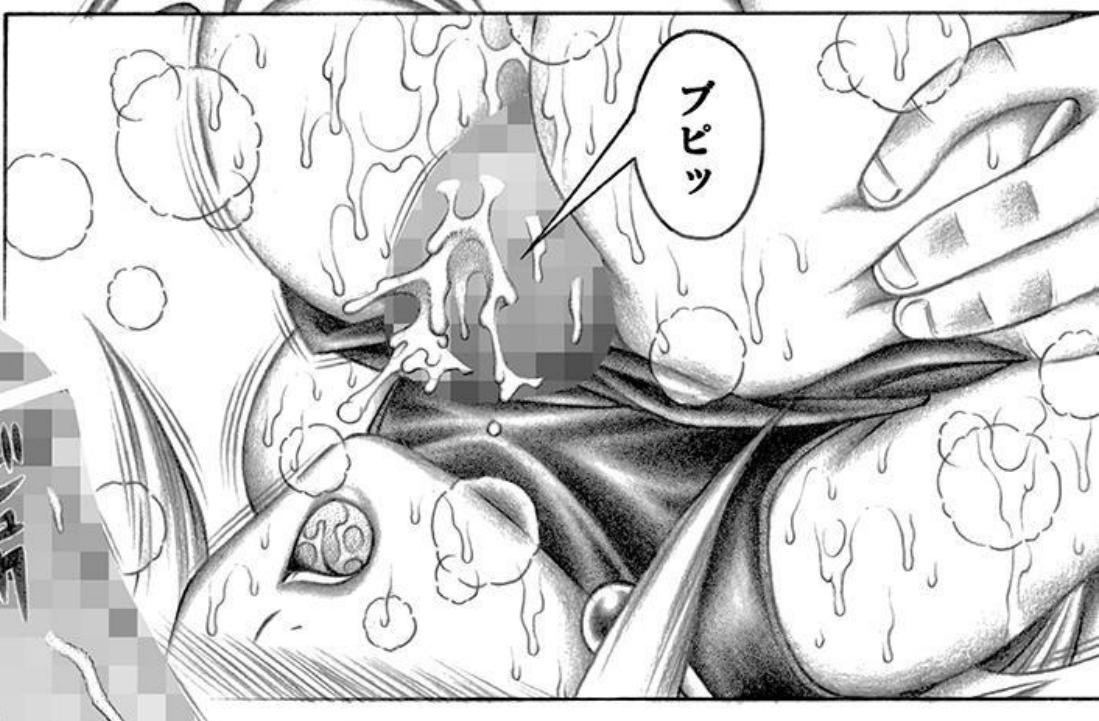
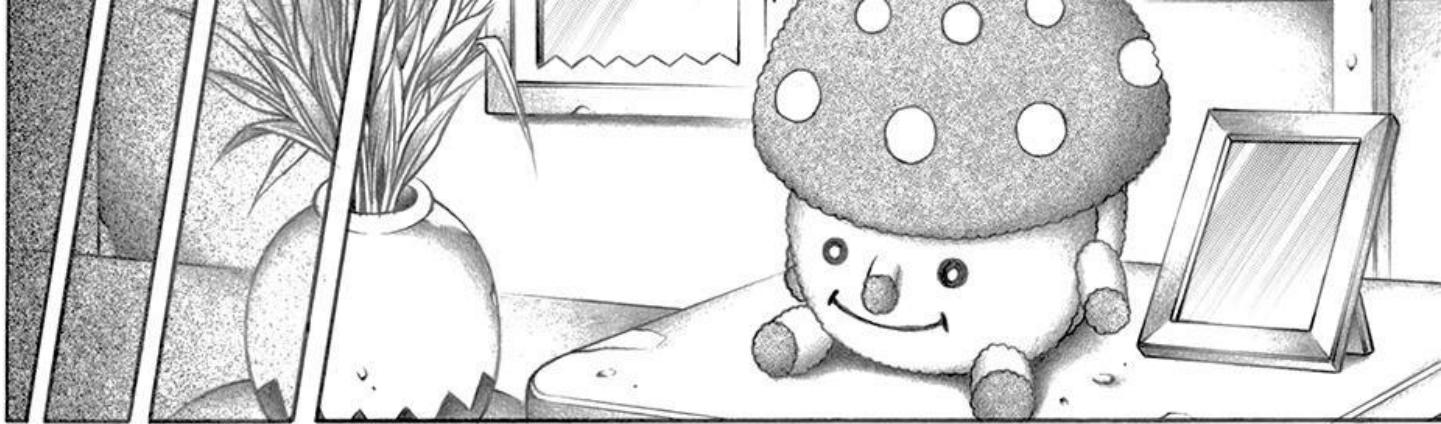


CHAPTER 2



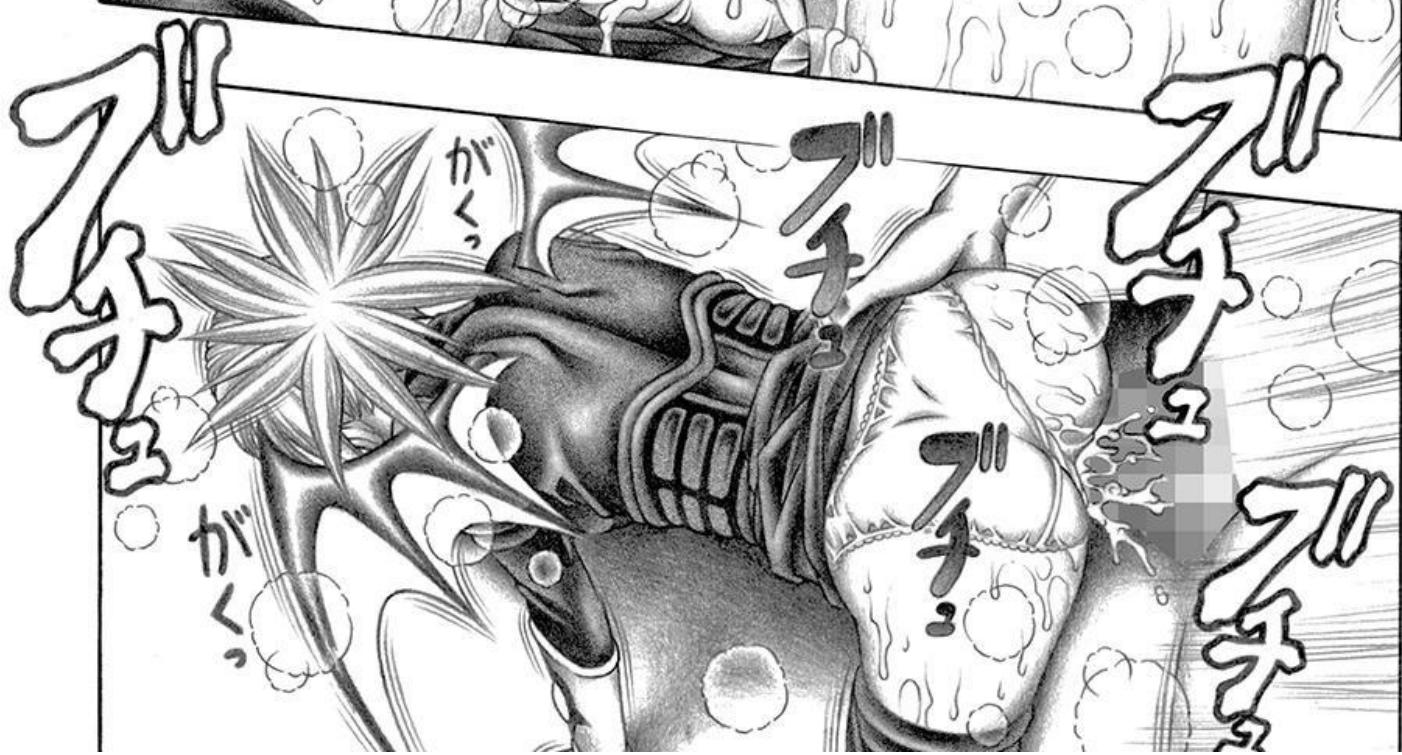
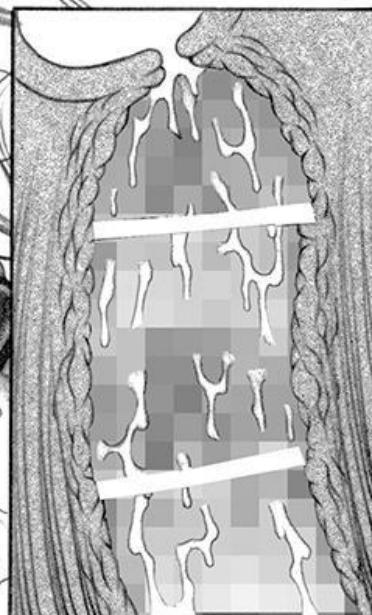










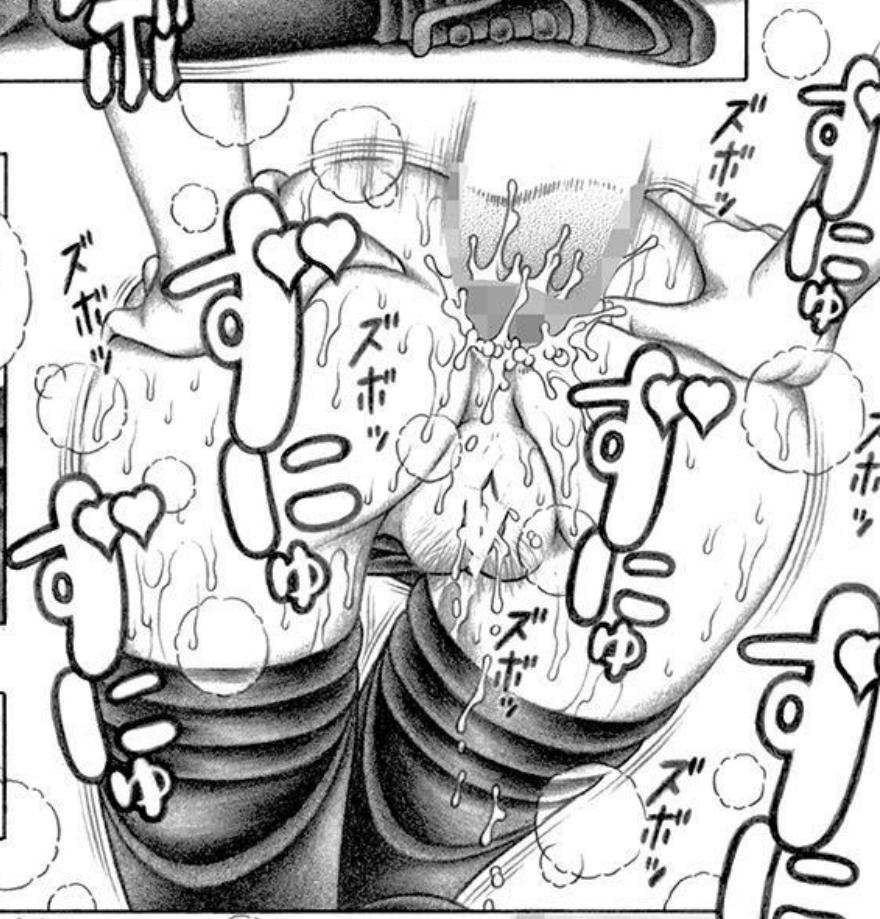


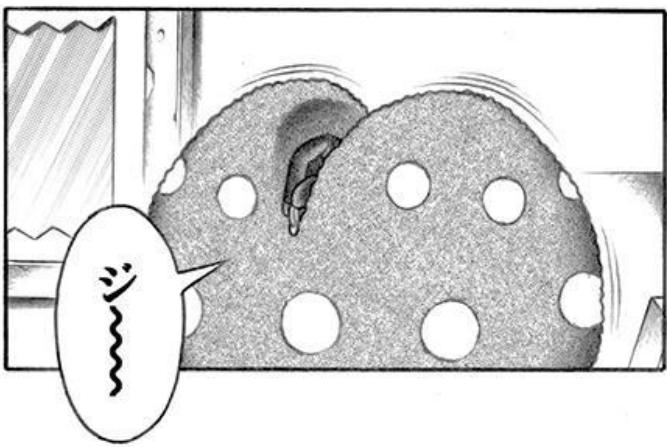
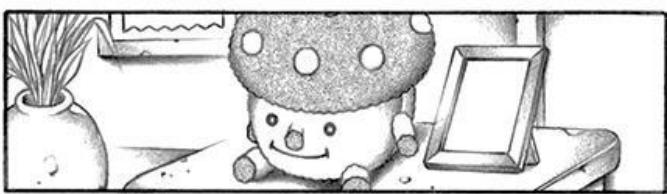












サイコー
だつたで
ヤンス!!

アッシの造った
拘束器具も
効果観面で
ヤンしたね

シャドウレディに
生氣吸い取られ
てる感じでさあ

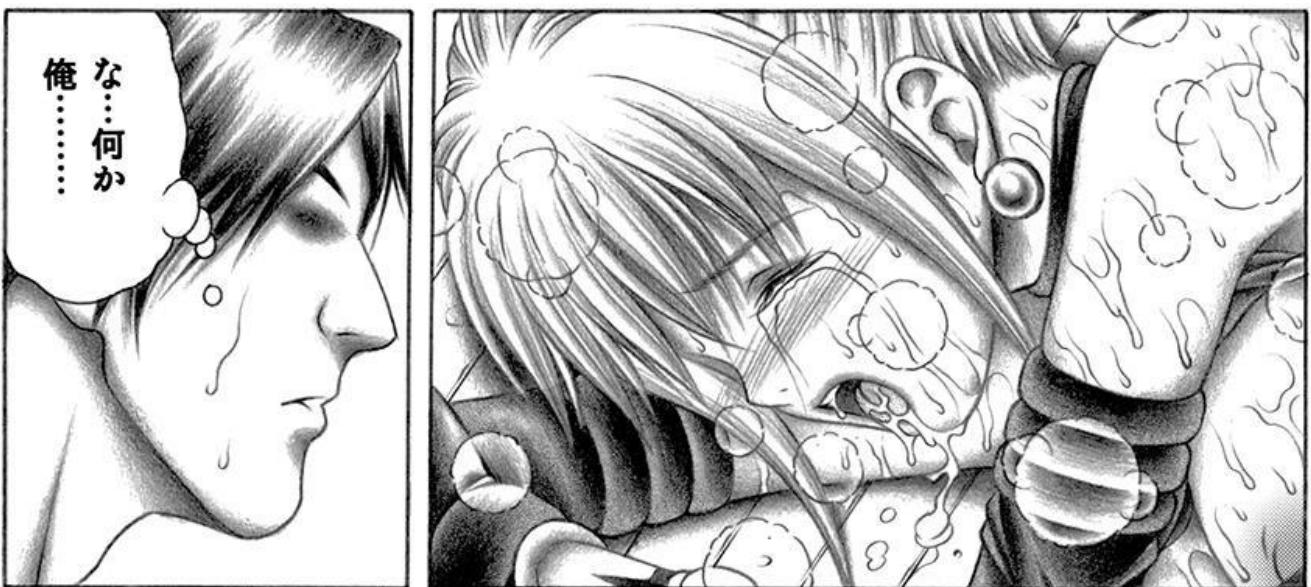
だけど俺
かなりしんど
かつたよ

やつぱこつちのが
全然エロかつたで
ヤンスからねえ

次は
エキスパートや
リフレッシュアップ
も試して……

ダメでヤンス

アイミちゃんとの
ノーマルプレイじゃ
ダメなのか？



END



あとがき

みなさんこんにちは。精子ンジャです。
というわけで、
『シャドウレディ描きたい病』の発作で
また描いてしまいました。
本誌に収録されている前半の3~28Pが
今回描いた描き下ろしです。
後半の29~58Pが前回（4年くらい前？）
描いたものの再録になります。
お話的にはつながりはありませんので
あしからず…。
え？ シャドウレディ知らないって？
それは困りましたね。
超エロカッコイイので
アマゾンでポチってください。
タイバニとゼットもいいよね～

精子ンジャ



誌名 / 魅惑のシャドウ

発行元 / 精心堂

絵師 / 精子ンジャ

発行日 / 2012年04月30日

<<お願い>>

- 本誌は成人向けです。未成年者の方の購読、閲覧、譲渡を禁止します。
- 発行元の許可なく本誌の一部、又は全部の複製・複写・転載・翻訳、データ化の一切を禁止します。
- また、成人でも影響を受けやすい性格の方は閲覧をご遠慮ください。
- 酒落、ジョーク＆ユーモアに理解のない方の閲覧もご遠慮ねがいます。
- 本誌は国内向けです。

成人
指定